

## ●特殊な発音記号の呼称

(『【改訂版】英語の正しい発音の仕方 (基礎編)』に登場する記号から)

- 「æ」 アッシュ (ash) \*古英語文字から [R]
- 「ɑ」 ブロード・エイ (broad a) \*開いた a [R]
- 「ʌ」 インヴァーティッド・ヴィ (inverted v) \*逆さの v、wedge とも
- 「ə」 シュワー (schwa) \*曖昧母音 [R]
- 「ɚ」 フックト・シュワー (hooked schwa) \*かぎ付き曖昧母音 [R]
- 「ɔ」 オープン・オー (open O) \*開いた o
- 「θ」 シータ (theta) \*ギリシア語文字から [R]
- 「ð」 エズ (edh, eth) \*エスとも [R]
- 「ŋ」 エング (eng) \*エンとも [R]
- 「ʃ」 エシュ (esh) \*エッシュとも \*Isaac Pitman による
- 「z」 エジュ (ezh) \*エツジュとも \*Isaac Pitman による、tailed z とも

(印刷用語としての表現) .....

- 「I」 i のスモールキャップ (small cap)
- 「U」 u のスモールキャップ (small cap)
- 「:」 長母音のコロン (long vowel colon)

\*以上、出典はバラバラで一冊の本からではありませんが、後ろに[R]の印があるものは、『リーダーズ英和辞典』(第3版)などにも掲載されております。他は、音声学や専門家の間でよく使われる慣用表現で、ウィキペディアなどでも紹介されているものもあります。アイザック・ピットマン (Isaac Pitman) は英国の教育者で、速記法を発明した人ですが、国際音声記号 (IPA) にも影響を与えた人物です。